ＮＰＯ　レインボープライド愛媛

連絡先：http://rainbowpride-ehime.org/
代表者もしくは事務局・rainbowpride777@gmail.com

＜活動の様子＞

事業名　　**みんな笑顔の松山を発信！**

性的マイノリティをテーマにした「　愛媛ＬＧＢＴ映画祭　」開催事業

＜目的＞　性的マイノリティ（同性愛や性同一性障害などの性的少数者）は人口の５％以上いるとされ、松山市内においても多くの当事者が生活をしています。関連する映画作品を一堂に集めた映画祭で、人権課題でもある性的マイノリティへの理解を進める機会としたいと思いました。

ＬＧＢＴ＝レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー（性同一性障害を含む）などセクシュアルマイノリティの総称

＜事業内容＞　第２回愛媛ＬＧＢＴ映画祭２０１２として、地元のミニシアター、シネマルナティックを１週間借り切り、５作品を期間中毎日時間を変えて上映しました。（２０１２年１２月１日～７日）期間中には上映とセットで３つのイベントも同時開催、同性婚に関するシンポジウム、上映作品の監督トーク、主演者トーク。映画祭に花を添えました。

＜市民の参画や他団体との連携＞　来場者は延べ３６４人、幅広い市民の参加がありました。ＬＧＢＴの当事者は２，３割、当事者以外の市民に興味を持って参加いただけ映画を通じて理解を深める機会となったと思います。映画祭の協賛に地元のＮＰＯや企業からの応援も。また、松山市や愛媛県、教育委員会や松山市人権教育推進協議会、大阪神戸アメリカ総領事館、地元マスコミなどの後援も取り付けました。

＜市民に対するＰＲ＞　松山にも多くの当事者がいますが、多くが社会の無理解や知られることによる不利益を恐れて隠れて生活せざるを得ない状況です。本当は分かってほしい家族にも言えず孤独にいます。多様性を認め合える松山であってほしい。理解が進んでいけるよう自分たちも取り組みを続けます。性的マイノリティの課題は家族の問題であり、地域社会が向き合うべきことです。だれもがが自分らしく生きていける社会は豊かな社会です。映画祭も今年も第３回を開催できるよう頑張ります。私たちの活動をぜひ応援してください。